

# 「安倍・菅改憲」許さない



国民投票法  
改定案が可決

# たたかいに全力

衆院憲法審査会で、改憲手続きを定めた国民投票法の改定案が修正のうえ6日、可決されました。「戦争する国」「独裁国家」づくりをすすめる「安倍・菅改憲」は力を合わせて阻止しましょう。

## 改憲への「最初の一步」がねらい

菅首相は3日、改憲派集会へのメッセージで、国民投票法改定は改憲を促進する「最初の一步」と述べました。首相に求められるのは「憲法順守義務」（憲法99条）。世論調査でも「9条守れ」「改憲急ぐな」が多数。憲法と民意を無視して改憲の旗を振るなど許されません。

## コロナ口実最悪の“火事場泥棒”

首相は、コロナの感染拡大を「緊急事態」だとして、憲法に緊急事態条項を創設することを狙っています。コロナ拡大は菅政権の無為無策が招いたもの。憲法に緊急事態条項がない問題とは無関係です。コロナ感染拡大に便乗した最悪の“火事場泥棒”です。

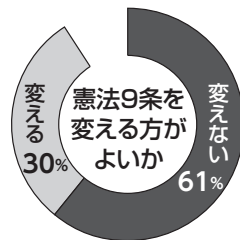
## 「戦争・独裁国家」づくりがねらい

自民党の「改憲4項目」は、自衛隊の明記、緊急事態条項の創設など。憲法への自衛隊明記は、自衛隊が大手を振って海外での戦争に参加でき、

### 改憲4項目

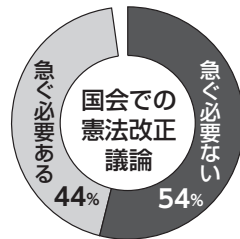
日本を「戦争国家」にする危険なもの。緊急事態条項は、国民の基本的な人権を停止し、内閣に権力を集中する「独裁国家」への道です。

### 「9条まもれ」



「朝日」1月30日付

### 「改憲急ぐな」



「共同」4月30日調査

### 今国会成立合意に抗議

国民投票法改定は自公・維新の改定案に立民が修正で合意。今国会成立でも合意しました。共産党は立民に「遺憾だ」と抗議しましたが、「安倍・菅改憲ノー」の点では今後も協力していきます。

## 赤木ファイル 全面開示を

### 森友訴訟

森友学園事件で公文書改ざんを強いられ、自死した近畿財務局職員・赤木俊夫氏が残したとされる「赤木ファイル」の存在を国が認める方針に転じたことについて、共産党の志位和夫委員長は「文書の全面開示を求める」と表明しました。

志位氏は「真面目で誠実な公務員が自死に追い込まれたという非常に深刻な問題」と指摘。「この真実を明らかにする責任は政府にある」「全面開示したうえで、国会の場で徹底的な真相解明に取り組んでいく」と表明しました（6日、記者会見）。

### 国は「黒塗り」必要

これまで国は文書の存否を回答していませんでした。開示は「隠しきれなくなった」ということですが、国は文書に「マスキング(黒塗り)処理が必要」としており、開示の範囲も問題になります。

日本共産党